

# 浦和大学

## 総合福祉学部 ニュースレター

TOPICS

### 相談援助専門実習を終えて！

総合福祉学部には、2年次「基礎実習」で現場体験、3年次「相談援助実習」で24日間の本格的実習、4年次「相談援助専門実習」で現場における実力アップを目指して、全コースで充実した実習カリキュラムがあります。

中でも4年次に行われる相談援助専門実習は、今年度からスタートした新しい実習カリキュラムで、総合福祉学部ニュースレターの8月9日号において、その実習報告会の様子をお伝えしました。

今回は、実際に7月に病院、地域包括支援センターで相談援助専門実習に参加した3名の学生に感想を聞いてみました。

総合福祉学部 4年 原七海さん(大江戸高校出身)



#### (相談援助専門実習を終えて)

私は医療ソーシャルワーカーになりたいと浦和大学へ入学しました。4年生になり、待ちに待った相談援助専門実習を行うことが出来ました。医療ソーシャルワーカーの業務を知り、とても楽しむことができ、「自分に向いている」と自信をつけることができました。病院に興味のある方は、ぜひ挑戦してほしいと思っています。

#### (福祉を志す高校生へのメッセージ)

目標を持って大学へ入学すれば、意欲的に学べると思います。何より、興味があることが大切です。楽しい大学生活を送ってください。

総合福祉学部 4年 鳥原菜菜子さん(荻窪高校出身)



(相談援助専門実習を終えて)

病院のソーシャルワーカーの役割を他の施設と比べて学習することができた事が、とてもよかったです。8日間の実習は足りないくらいでした。

(福祉を志す高校生へのメッセージ)

福祉は専門的な学習が主なので、みんなイチからのスタートです。不安もあるかと思いますが、頑張ってください。

総合福祉学部 4年 桑原菜摘さん(長野吉田高校出身)



(相談援助専門実習を終えて)

福祉職の一つとして、地域包括支援センターで実習をさせていただき、業務内容を詳しく知ることができました。利用者の方々とのコミュニケーションの取り方、制度へ実際につなげる手続きを見学させていただくなど、多くの経験ができてよかったです。今後、就職先でこれらの経験を活かしていきたいです。

(福祉を志す高校生へのメッセージ)

色々なところで福祉は必要とされています。実習では社会福祉の制度など、難しいこともありますが、基本である「相手を想うこと」を忘れずに学んでいってほしいです。がんばれ！！

## 今後のオープンキャンパス情報

- 次回のオープンキャンパスは、9月20日(土)です。  
最新情報を <http://www.urawa.ac.jp/> でチェックしよう